

ご意見を
募集します

議会議員の報酬と定数についての パブリックコメント

議会議員の報酬と定数はどうあるべきか、町民の皆さんのご意見を伺い、
これからの検討の参考にするため次のとおり町民意見を募集いたします

- 募集対象 ・町内にお住まいの方 ・町内に通勤、通学している方
- 募集期間 ・5月2日(月)～5月16日(月)まで
- 提出方法 ・裏面の記入用紙に必要事項を明記の上、議会事務局まで持参、郵送、ファックス、Eメールで提出してください。
・郵送の場合は5月16日(月)到着分までとさせていただきます。
・役場旧庁舎1階、しゃるる、図書館、Eki、角田改善センター、南部公民館でも提出できます。
- 送付先 ・〒069-1512 栗山町松風3丁目252番地 栗山町議会事務局宛
・FAX 72-1233 ・Email gikai-jimukyoku@town.kuriyama.hokkaido.jp
- 結果の公表
お寄せいただいた内容を整理し、議会だより、議会ホームページで公表します。
- ご注意ください
・電話・窓口での口頭によるご意見は受付できません。 ・いただきました書面は返却できません。
・住所、氏名、連絡先がない場合は受付できないことがあります。 ・記入用紙提出者への個別の回答は致しません。
・個人情報は、公表しません。また目的以外には使用しません。
- お問い合わせ先 栗山町議会事務局 ☎73-7517

■議員定数の経過

年	定数(人)	経過
昭和24年	26	町制施行と同時に村議会議員がそのまま町議会議員に移行
昭和34年	30	減数条例が廃止
昭和38年	26	4人減員する条例が制定
昭和46年	22	人口2万人を割り、現行条例が自然消滅
昭和63年	22	議員定数調査特別委員会で審査、現状維持
平成9年	20	議員定数調査特別委員会で審査
平成14年	18	町行財政改革推進委員会の中間答申から、議員定数調査特別委員会を設置し審査
平成16年	13	合併協議に伴い定数減
平成23年	13	地方自治法改正により町独自で議員定数を定めることができるようになる
平成25年	12	議員定数問題調査委員会で審査

■報酬の経過

(単位:円)

年	議長	副議長	委員長	議員
平成元年	224,000	179,000	166,000	155,000
平成6年	273,000	215,000	198,000	186,000
平成11年	300,000	239,000	212,000	196,000

※平成元年から平成6年、平成6年から平成11年の間に、それぞれ3度ずつ報酬改正あり。

■特別委員会の経過（主な経過）

年度	内 容
令和元年	・ 6月議会定例会で「栗山町議会議員の報酬と定数に関する調査特別委員会」設置 ・ 4回開催 ・ 報酬のあり方、定数のあり方、議員のなり手問題について調査をするため、「報酬と定数を考える小委員会」「なり手問題を考える小委員会」を設置し、調査を行うことを決定 ・ 参考人として、首都大学東京准教授 長野 基氏、山梨学院大学教授 江藤 俊昭氏から意見聴取
令和2年	・ 8回開催（報酬小委員会3回、なり手小委員会4回、全体1回） ・ 参考人として、北海道大学名誉教授 神原 勝氏から意見聴取 ・ 各小委員会では、議会モニターから意見聴取
令和3年	・ R3.7.6 報酬と定数を考える小委員会 ～ 今後の方向性について ・ R3.7.6 なり手問題を考える小委員会 ～ 議会モニター会議におけるまとめ ・ R3.9.7 なり手問題を考える小委員会 ～ まとめ ・ R3.12.16 議員の報酬と定数に関する調査 ～ 自由討議 ・ R4.1.20 議員の報酬と定数に関する調査 ～ 自由討議 ・ R4.3.11 議員の報酬と定数に関する調査 ～ 意見まとめ、今後の日程について
令和4年	・ R4.4.6 議会モニター会議（参加人数12人） ・ R4.4.14～4.16 議会報告会 3会場で実施（参加人数52人）

■町民の皆様からよせられたご意見（抜粋） 議会モニター会議（R4.4.6）

- ・ 定数は、現状の人数でスムーズに仕事が進むのであれば現状維持でいいと思う。
- ・ 定数を減らすのは簡単だが、減らすことで質がさがるのは。定数を維持できるように人口を増やす政策を考えてほしい。
- ・ 議員の仕事は行政上大切だと思うので、定数は現状維持でいいと思う。
- ・ 中身のある議員を増やすという意味では、選挙をするべきだと思うので、1人減らすという考えもあっていいと思う。競争するというのは、自分を高める機会でもあると考える。
- ・ 報酬については、現在の財政状況で上げるというのは難しいと思うので、現在が妥当だと思う。
- ・ 報酬は上げる必要はないと思う。仲間も同様の意見がほとんどだった。
- ・ 勉強等、なにをするにしてもお金がかかると思うので、報酬は上げてもいいと思う。
- ・ 責任の対価としては現在の報酬では足りないのでは。議員活動に没頭できる位の報酬が必要と考える。
- ・ 議員の皆さんが一番よくわかっていると思うので、議員の皆さんが決めればそれでいいと思う。

■町民の皆様からよせられたご意見（抜粋） 議会報告会（R4.4.14～4.16）

- ・ 定数を減らしたから選挙になるという簡単なものでもないと思う。
- ・ 定数は、道内の人口規模が同じくらいの町と比較して考えても、現状維持でいいのでは。
- ・ 議会活動だけでなく、町民の話を聞く等活動はいろいろあるが、12名では多すぎるのか。定数を減らしても十分に活動できるのかを起点に考えてほしい。
- ・ 定数を減らして、報酬を上げることをセットで考えているのであれば違和感がある。議会運営上、今の定数で本当に多すぎるのかが知りたい。
- ・ 報酬にあうだけのことをやれば、報酬は上げるべき。
- ・ 議員活動に集中できる報酬が必要だと思うので、上げてもいいのでは。
- ・ 議会が町民の方を向いて一生懸命やってくれないと、報酬を上げることは町民としては納得できないのでは。
- ・ 議員活動以外の仕事をすることで見識が広がる。議員報酬のみで生活することを考えると厳しいということを理由に報酬を上げるのはやめて欲しい。

■議員定数と報酬（令和3年7月1日現在）

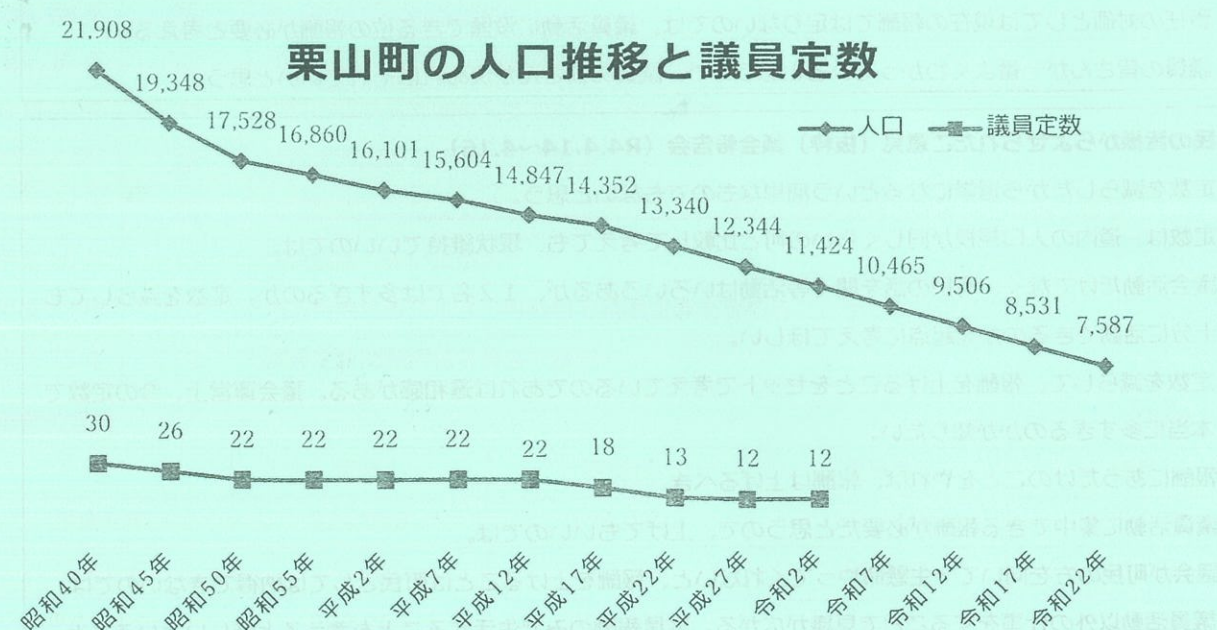
	自治体名	土地面積（km ² ）	令和3年人口	議員定数(人)	議員月額報酬（円）
	栗山町	203.9	11,339	12	196,000
近隣町	南幌町	81.4	7,389	11	195,000
	由仁町	133.8	4,897	10	186,000
	長沼町	168.3	10,405	14	193,000
類似町	日高町	992.7	11,520	15	189,000
	浦河町	694.2	11,823	16	175,000
	斜里町	737.1	11,147	13	190,000
	別海町	1,319.6	14,686	16	222,000
	森町	368.2	14,708	16	195,000

■議会の開催日数（令和2年中実績）

自治体名	定例会	臨時会	常任委員会	議会運営委員会	特別委員会	その他会議	合計
栗山町	15	4	21	11	13	9	73
由仁町	7	4	7	7	19	10	54
長沼町	12	6	9	6	23	20	76
南幌町	8	9	28	7	31	14	97
全道平均	15.5	5.6	32.9	19.4	19.0	14.9	107.3

※全道平均は人 10,000 人から 19,999 人規模の町村

※臨時会の全道平均は、通年議会を採用していない町村の平均



※令和7年以降の人口は、人口問題研究所の推計によるもの

パブリックコメント記入用紙

この用紙をコピー又は FAX 送信用としてご使用ください

住所（必須）				
名前（必須）				
職業				
電話番号（必須）				
設問 1 現在の議員報酬について、どのように考えますか	該当する回答に○をご記入ください 1. 適当である 2. 減らすべき 3. 増やすべき 4. わからない ・ 上記回答の理由についてご記入ください。 ・ 報酬に関してご意見があればご記入ください			
設問 2 現在の議員定数（12 名）について、どのように考えますか	該当する回答に○をご記入ください 1. 適当である 2. 減らすべき 3. 増やすべき 4. わからない ・ 上記回答の理由についてご記入ください。 ・ 定数に関してご意見があればご記入ください			